【改訂前後表】

■連盟規程細則改訂について

改訂前	改定後
第 3 条　（チーム編成等） 2 ⑵総監督、コーチ、マネージャー、スコアラー、トレーナーを選手として登録することはできるが、25 名の範囲内でユニフォームを着用し、背番号をつけなければならない。 3 少年チーム（少年部・学童部）は、監督 1 名、コーチ 2 名以内、選手 10 名以上 25 名以内で編成しなければならない。ただし、監督、コーチは、20 歳以上でなければならない。 第 7 条（支部の周知事項） 2 連盟の全国大会の参加申込書は、参加資格を確認のうえ、登録番号、級別を記入し、支部の責任において必ず期日までに送付しなければならない。なお、支部長印は省略できるものとし、提出方法は原則メール提出とする。また、宿泊申込書等の開催地実行委員会に提出する書類は別途送付すること。 第 12 条　（用具、装具等） 5 ⑷すべての登録チームで、背番号は、監督 30 番、主将 10 番、コーチは 29 番、28 番となる。なお、主将は「C マーク」をユニフォームシャツの右袖または、前面に限り掲出できる。	第 3 条　（チーム編成等） 2 ⑵ 監督、コーチ、マネージャー、スコアラー、トレーナーを選手として登録することはできるが、25 名の範囲内でユニフォームを着用し、背番号をつけなければならない。 3 少年チーム（少年部・学童部）は、監督 1 名、コーチ 2 名以内、選手 10 名以上 25 名以内で編成しなければならない。ただし、監督、コーチは、**18 歳以上**でなければならない。 第 7 条（支部への周知事項） 2 連盟の全国大会への参加申込は、**競技者登録システム「野球ねっと」にて行う。参加資格を確認のうえ、級別を入力し、支部の責任において必ず期日までに申込手続きを完了しなければならない。**なお、宿泊申込書等の開催地実行委員会に提出する書類は別途送付すること。 第 12 条　（用具、装具等） 5 ⑷ すべての登録チームで、背番号は、監督 30 番、主将 10 番、コーチは 29 番、28 番となる。なお、主将は「C マーク」**か「主マーク」**をユニフォームシャツの右袖または、前面に限り掲出できる。

■全国大会に係る要領

改訂前	改定後
第 4 条 2 都道府県支部またはブロックの代表権を得たチームは、所定の参加申込書用紙に記入のうえ、所属支部長（都道府県）に届け出る。	第 4 条 2 都道府県支部または、ブロックの代表権を得たチームは、**競技者登録システム「野球ねっと」にて大会参加申込をすること。**
3 支部は、期日までに連盟および開催地実行委員会に提出しなければならないが、会場地の準備に協力し期日より早めに提出するよう努めること。なお、メール提出の場合は参加申込書の支部長印について省略できるものとし、提出にあたっては、連盟規程細則第 7 条第 2 項に従うこと。	3 支部は、**出場チームからの「野球ねっと」の申請内容を確認し、期日までに参加申込手続きを完了させること。会場地の準備に協力し期日より早めに申込手続きを完了させることが望ましい。なお、申込手続きついては、**連盟規程細則第 7 条第 2 項に従うこと。
6 参加申込書提出後の選手の変更、追加、背番号の変更は認められないので、記載にあたっては細心の注意をすること。ただし、国スポは別に定める。	6 **参加申込締切日以降は、選手の追加、変更および背番号の変更は一切認めないため、**細心の注意をすること。ただし、国スポは別に定める。
8 健康保険証等これに準ずるものを必ず持参すること。	8 **マイナ保険証または資格確認書等**これに準ずるものを必ず持参すること。
10 少年部および学童部は保護者の同意書を参加申込用紙と一緒に連盟に送ること。	10 少年部および学童部は保護者の同意書を**期日までに連盟に提出すること。**